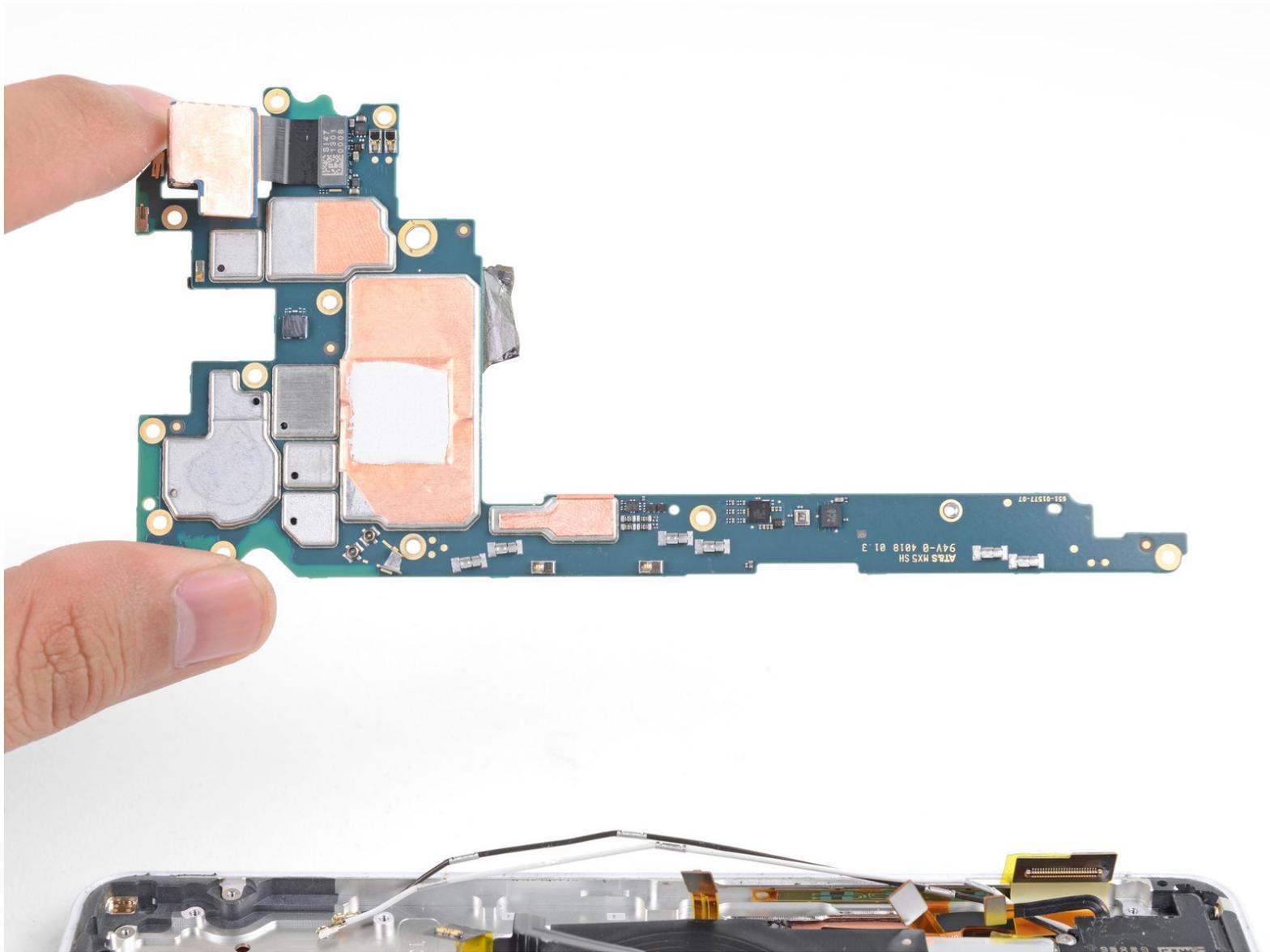




Google Pixel 3 XL マザーボードの交換

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Google...

作成者: Arthur Shi



はじめに

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Googleによって承認されたものではありません。iFixitの修理ガイドのクオリティーについては、[こちら](#)を参照してしてください。

この修理ガイドはPixel 3XL用のマザーボードを取り出す方法です。

ツール:

- iOpener (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- ピンセット (1)
- T3 トルクスネジ用ドライバー (1)
- スパッジャー (1)

部品:

- Google Pixel 3 XL バックカバー用接着剤—純正品 (1)

手順 1 — バックカバーの端を温めます



- [iOpenerを温めて](#)、バックパネルの右端に約1分間載せます。
- ⓘ ヘアドライヤー、ヒートガンやホットプレートでも対応できますが、デバイスをオーバーヒートしないようにご注意ください。内蔵バッテリーは熱によるダメージを受けやすいです。
- 待機中、バックカバーの注意すべきエリアを確認してください。
 - 強力な接着剤エリア—デバイス底付近の接着剤には、大型パッチが使用されています。
 - 指紋センサーケーブル—ケーブルの下の接着剤をスライスして切開する際に、切断しないようにご注意ください。

手順 2 — バックカバー下に隙間を作ります



- 吸盤カップをバックカバーの温めた端の付近に取り付けます。
- 吸盤カップを強く一定の力で引き上げて、隙間を作ります。
 - デバイスの使用期間にもよりますが、この作業は難しいでしょう。作業が上手く進まない場合は、端を再度温めてから再試行してください。
- オープニングピックの先端を隙間に差し込みます。

手順 3 — 右端接着剤を緩めます



- オープニングピックを右端に沿ってスライドして、接着剤をスライスしながら切開します。
- 接着剤は固まり、冷却されるとスライスが難しくなります。この場合、再度端を温めてスライスしやすくします。
- 端全体をスライスしたら、接着剤が再装着するのを防ぐため、オープニングピックを隙間に残しておきます。

手順 4 — バックカバー下側端を温めます



- 温めたiOpenerをバックカバーの下側に沿って、約1分間載せます。

手順 5 — 下側の接着剤を切開します



- 開口ピックを使って、下側右端コーナー周辺の接着剤を切開し、続けてデバイスの下側端全体に沿ってスライドします。
- ⓘ コーナーをスライスする際は、パネルを割らないよう慎重にゆっくり進めてください。スライド作業が難しくなった場合は、熱を再度当ててください。
- ピックを下側端に残して、接着剤の再装着を防ぎます。

手順 6 — 本体残りの端をスライドします



- 続けて、デバイス残りの端を温めて、スライドして接着剤を切開します
- デバイス左側端に沿ってスライドする際はご注意ください。オープニングピックが詰まっている感じがしたら、指紋センサーに絡まっている可能性があります。ピックを隙間からゆっくりと取り出して、再試行してください。
- デバイスの右側端と下側端付近で、接着剤が厚い部分についてもしっかりと切開してください。

手順 7 — 残りの接着剤を切開します



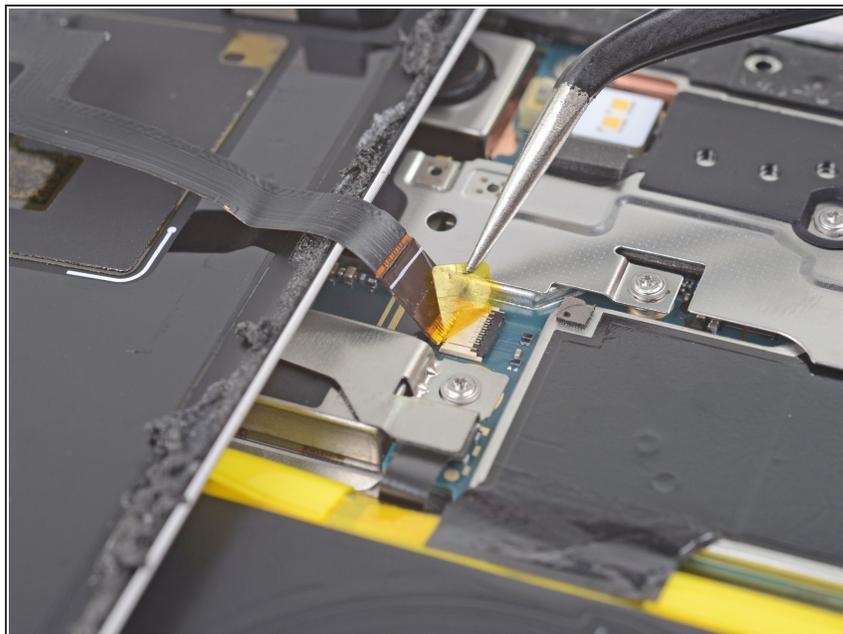
- バックカバーの右側端を慎重にこじ開けます。
- オープニングピックを使って、端に沿って残っている接着剤を全て切開してください。

手順 8 — バックカバーを開きます



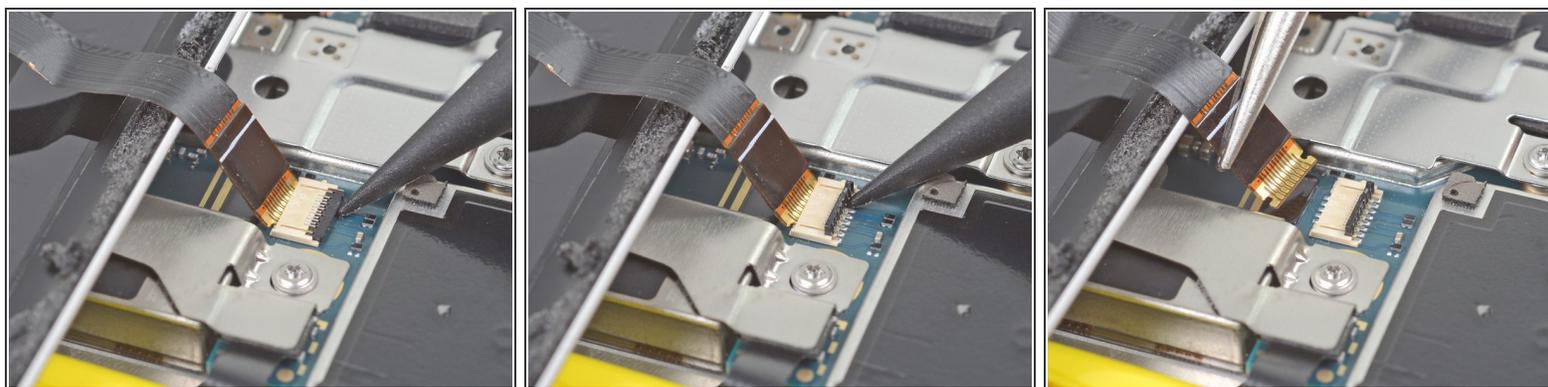
- 本をめくるように、バックカバーの右端を、左側に沿ってめくります。
- ⓘ 指紋センサーケーブルを挟まないように気をつけてください。
- ☑ 再組立ての際は、デバイスの電源を入れて、機能が回復しているか確認してから閉じて密封してください。作業を再開する前に、必ず電源を完全に切ってください。
- ☑ 再組立ての際は、この[ガイド](#)に従って、カスタムカットされた接着剤をバックカバーにインストールしてください。
- ☑ 指紋センサーを交換した場合は、[このソフトウェアツール](#)を使用して、新しいセンサーをデバイスに認識させる必要があります。

手順 9 — 指紋センサー用テープを剥がします



- ピンセットを使って、指紋センサー用コネクタ上に貼られた黄色のテープをゆっくりと剥がします。

手順 10 — 指紋センサーの接続を外します



- スパッジャーの先端を使って、指紋センサーのZIPソケット上の黒いロックバーを持ち上げます。
- ケーブルのタブを、指先もしくはピンセットでつまんで、ゆっくりとフレックスケーブルをソケットからずらしながら外します。
- ⓘ ショートを防ぐため、ピンセットでフレックスケーブル上のメタル製コンタクトに触れないようご注意ください。

手順 11 — バックカバーを外します



- バックカバーを外します。
- ★ [このガイドを参照して](#)、新しいバックカバーの接着剤を正しく装着してください。

手順 12 — メタルカバーのブラケット用ネジを外します



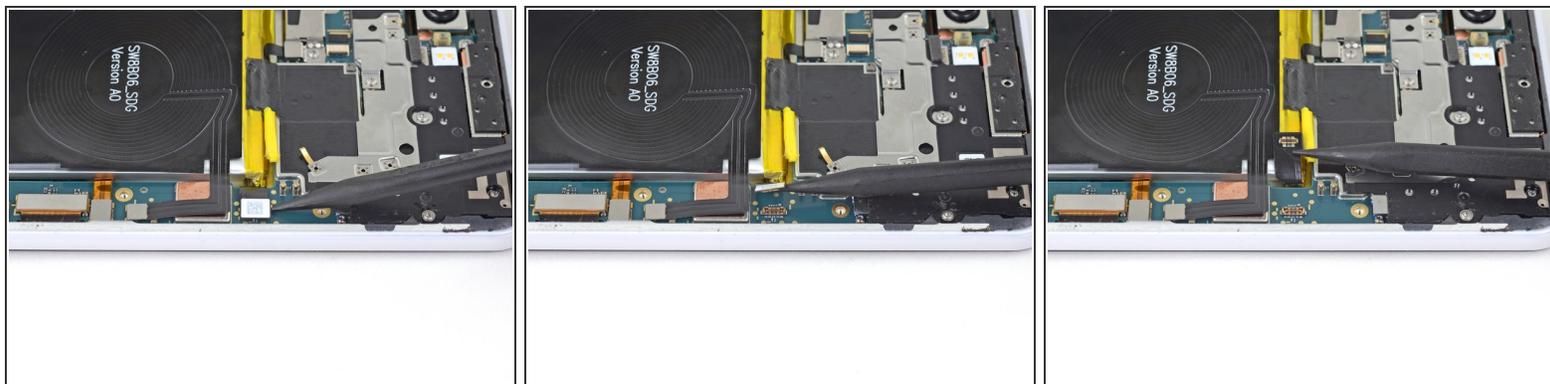
- メタルカバーブラケットを固定しているT3ネジを4本外します。
 - 4mm長ネジ—3本
 - 3mm長ネジ—1本
- ★ この修理の間、[各ネジの位置情報を記録し](#)、元の場所に正確に戻しているか確認してください。

手順 13 — メタルカバーブラケットを外します



- スパッツァーの平面側先端を、メタルブラケットの上部右端の下に差し込み、こじ開けながらこれを緩めます。
- メタルカバーブラケットを外します。

手順 14 — バッテリーの接続を外します



- スパッツァーの先端を使って、ソケットからバッテリーコネクタの接続を持ち上げて外します。
⚠️ メタル製ツールを使って、バッテリーの接続を外さないでください。バッテリーをショートさせてしまう危険性があります。
- バッテリーケーブルを折り曲げて、アクシデントでコネクタがソケットと接触しないようにします。

手順 15 — マザーボードシールドのネジを外します



- マザーボードシールドを固定しているT3ネジを5本外します。
- 4mm長ネジ—3本
- 3 mm 長ネジ—2本

手順 16 — マザーボードシールドを外します



- マザーボードシールドを外します。

手順 19 — フロントカメラの接続を外します



- スパッジャーの先端を使って、マザーボードのソケットからカメラを慎重にこじ開けて接続を外します。

⚠️ ソケット周辺の小さな表面上に取り付けられたコンポーネントを外さないように、ご注意ください。

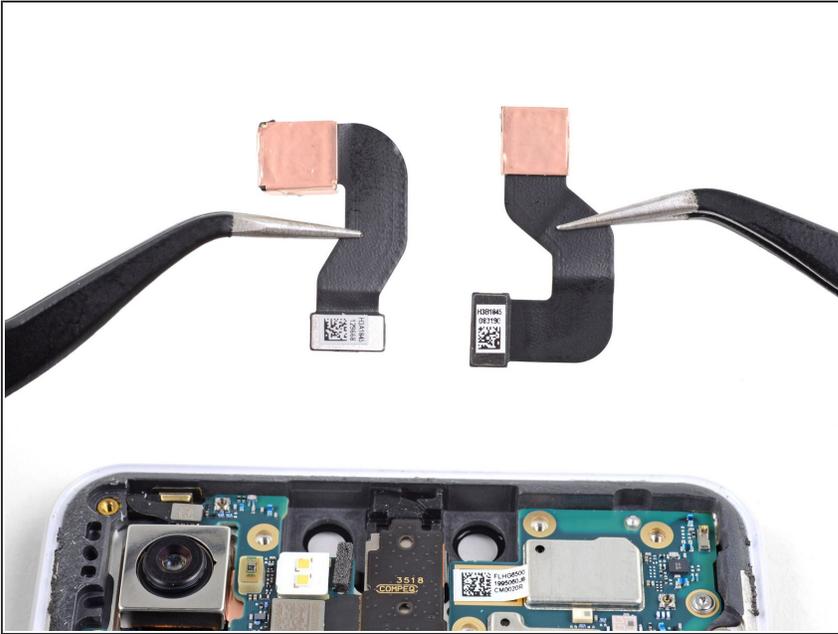
手順 20 — フロントカメラを外します



ⓘ カメラが少量の接着剤で固定されています。

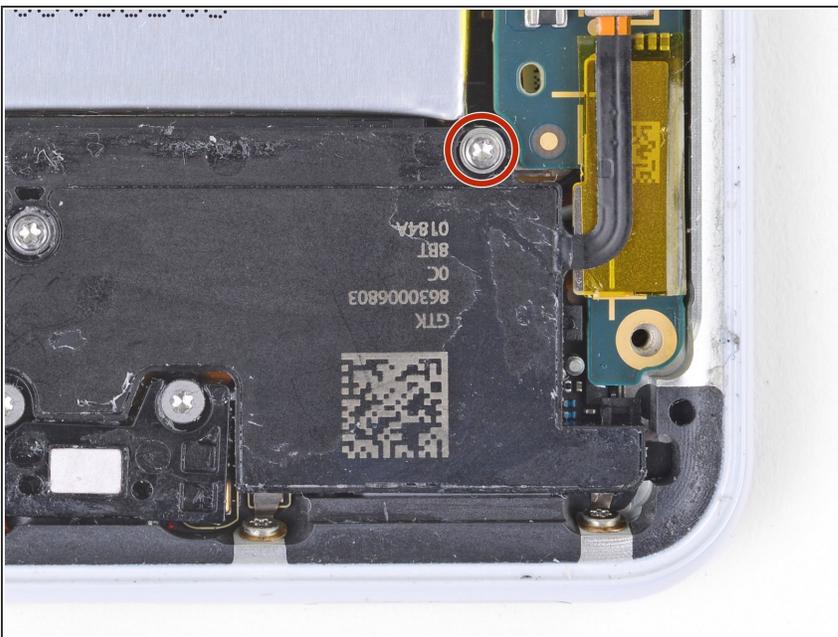
- スパッジャーの平面側先端を使って、奥からカメラモジュールをこじ開けて取り出します。

手順 21 — フロント向きカメラを取り出します



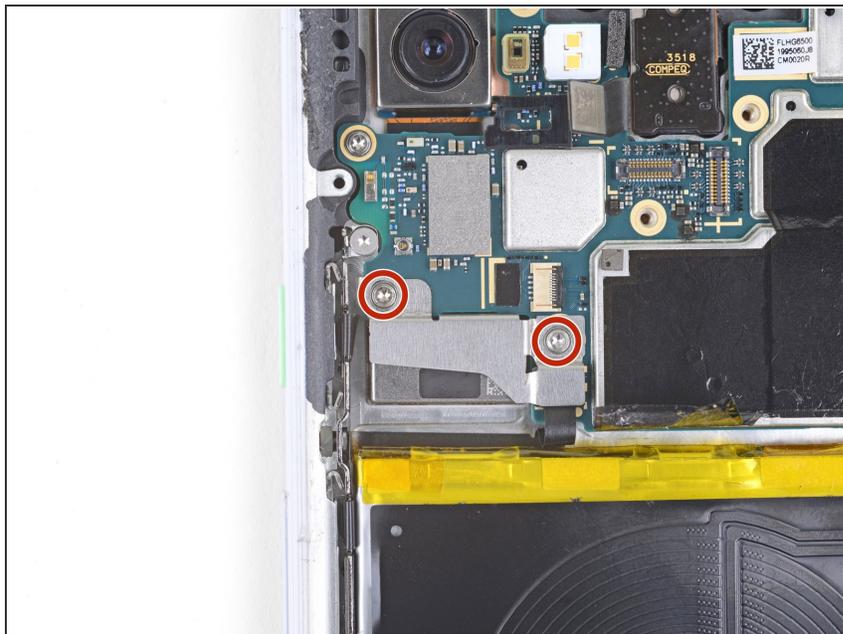
- フロント向きカメラを取り出します。

手順 22 — ラウドスピーカーネジを1本外します



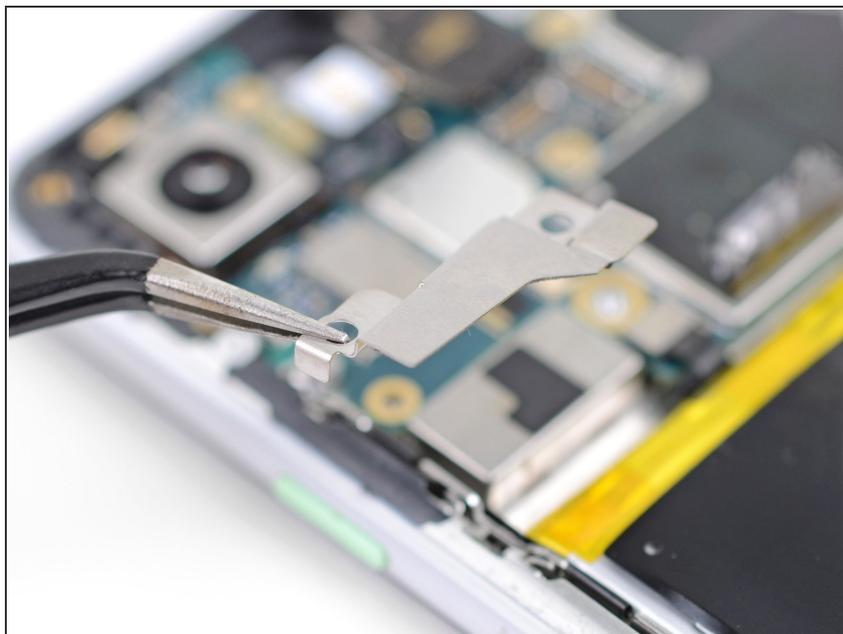
- ラウドスピーカーの上部右側を固定している4mm T3ネジを外します。
- ⓘ このネジを取り外すと、マザーボードを動かすためのスペースを作ることができます。

手順 23 — ボタンアレイコネクタのブラケットを外します



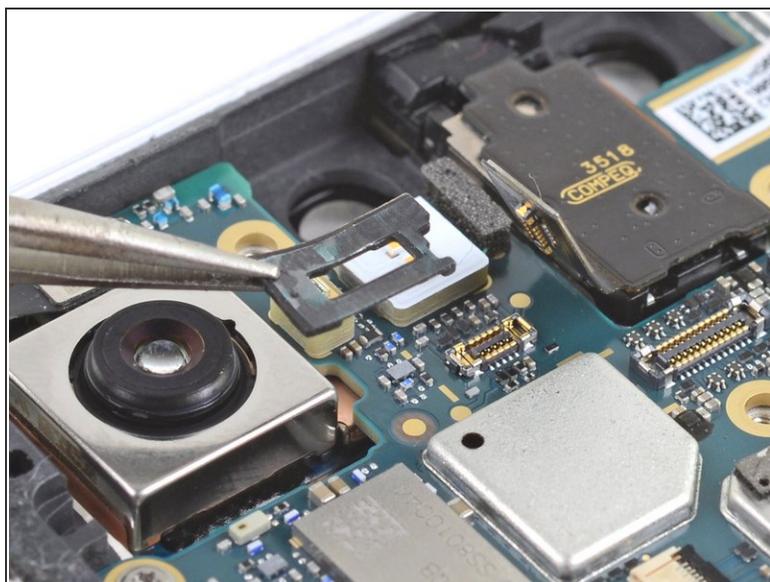
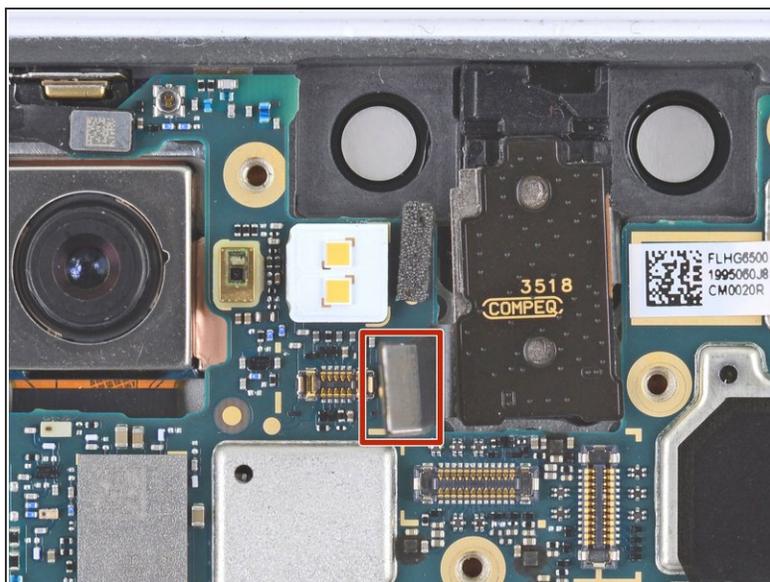
- ボタンアレイコネクタのブラケットを固定している3 mm T3長ネジを2本外します。

手順 24



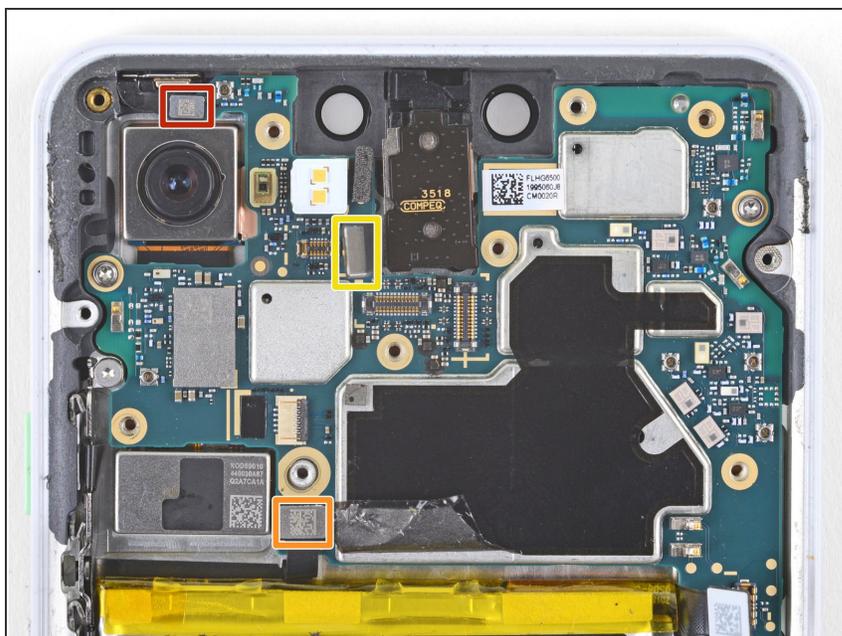
- ボタンアレイのコネクタブラケットを外します。

手順 25 — イヤピースピーカーの接続を外します



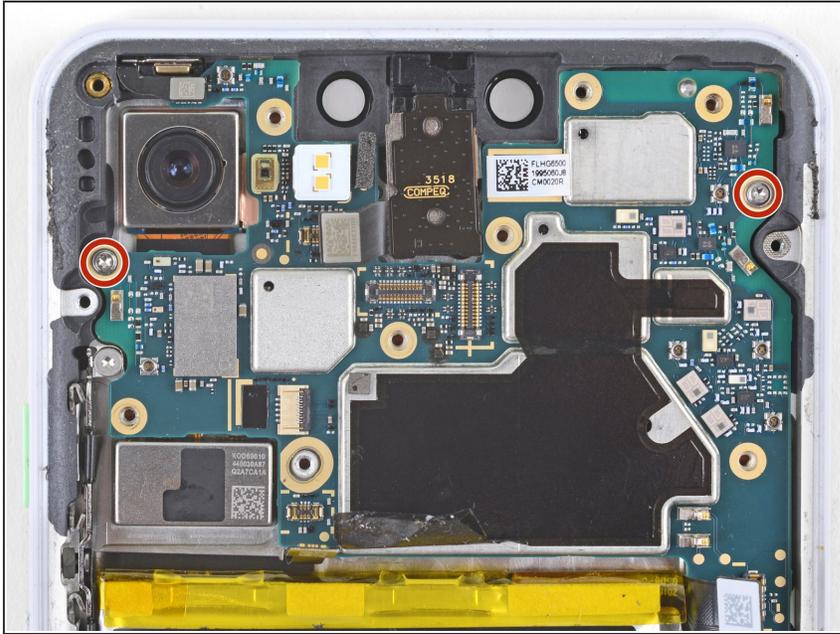
- スパッジャーの先端を使って、イヤピースコネクタの接続を、マザーボードソケットから外します。
- イヤピースのソケット周辺につけられたコネクタパッドを慎重に外してください。

手順 26 — マザーボードコネクタの接続を外します



- スパッジャーの先端を使って、次のコネクタの接続を外します。
- マイクロフォン用コネクタ
- ボタンアレイ用コネクタ
- イヤピース用コネクタ (こちらはすでに接続を外しています)

手順 28 — マザーボードのネジを外します



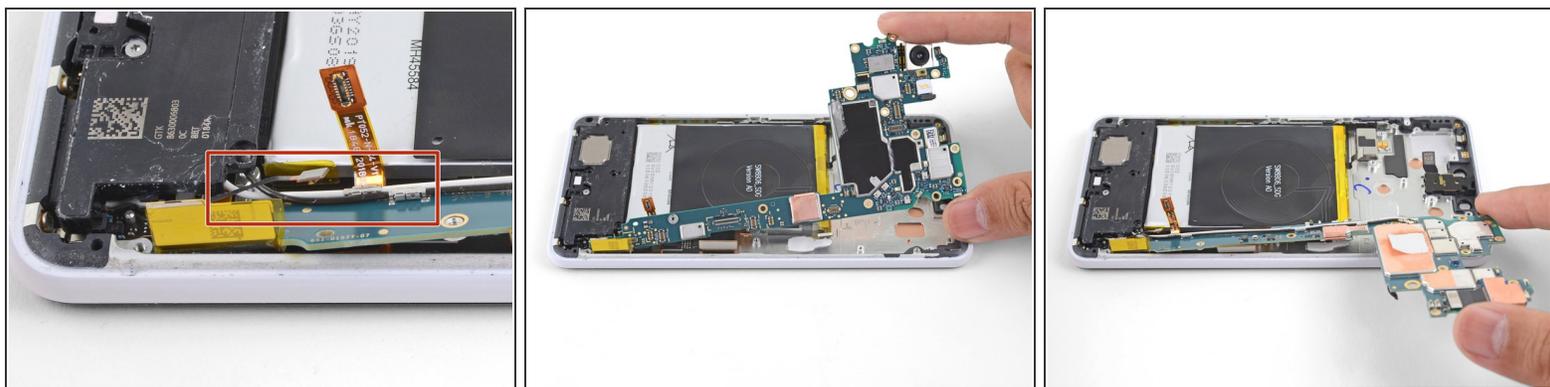
- マザーボードを固定している3 mm T3 長ネジを2本外します。

手順 29 — マザーボードを緩めます



- スパッツァーの先端を、背面カメラモジュール付近のマザーボード下に差し込みます。
- 奥からマザーボードをゆっくりとこじ開けて緩めます。
 - マザーボードが動かない場合は、すべてのコネクタの接続が外れているか確認してください。
- マザーボードにはイヤピーススピーカーケーブルが押し込まれています。イヤピースケーブルにプレッシャーをかけすぎると、イヤピーススピーカーが飛び出ることがあります。これをフレグには、イヤピースモジュールを指で押さえながら、マザーボードをこじ開けてください。
- ⓘ イヤピーススピーカーが飛び出てしまった場合(3番目の画像参照)、慎重に元の位置に揃えて、モジュールを押し込んで装着してください。

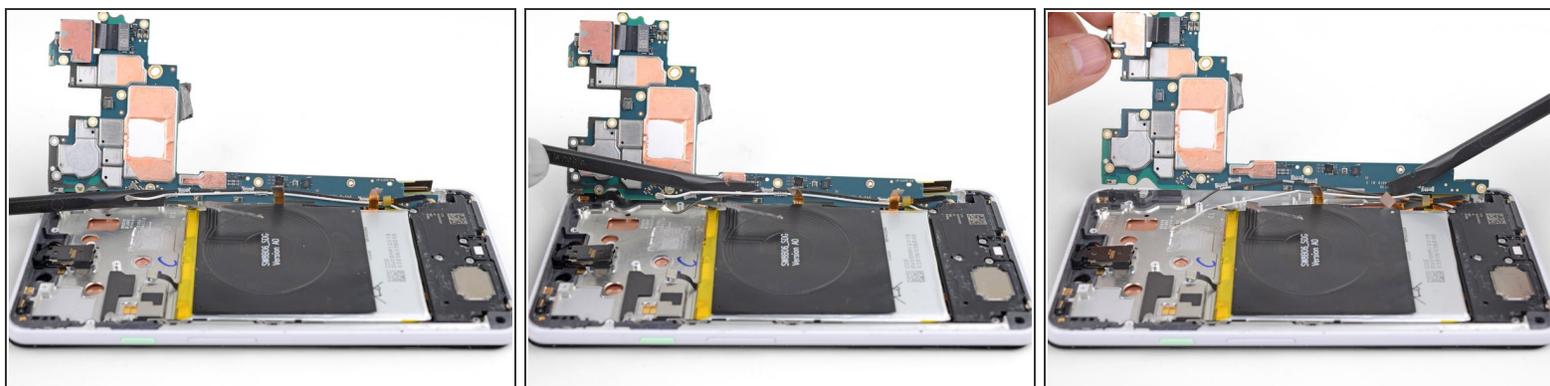
手順 30



i デバイス本体からマザーボードを取り出さないでください。デバイスと繋がったままの状態にします。

- この手順を行う間、マザーボードの下側端に付けられたアンテナケーブルにご注意ください。
- マザーボードの上部半分を若干持ち上げて、ボード底にアクセスできるようにします。
- マザーボード左端を裏返してデバイス本体から出し、ボードをデバイス右端に配置します。

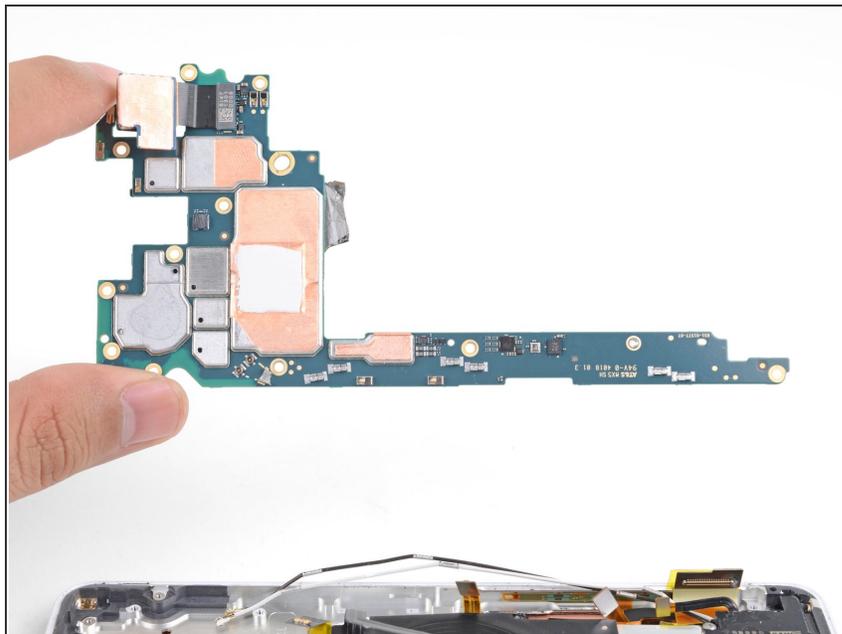
手順 31 — アンテナケーブルを外します



- スパッツァーの平面側を使って、白黒のアンテナケーブルをマザーボードのクリップよりこじ開けて外します。

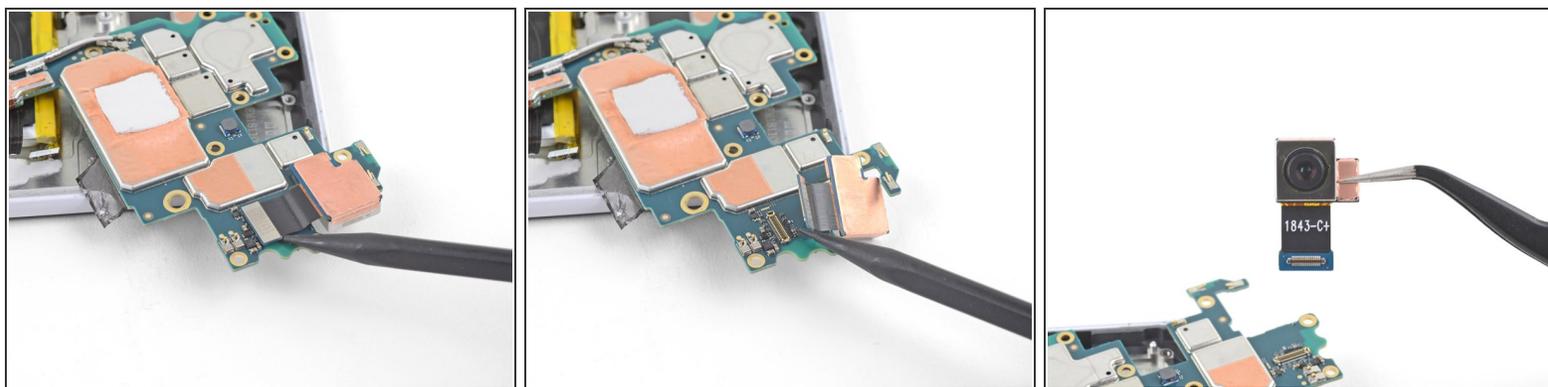
i ケーブルは切断しやすく、クリップがしっかりとケーブルを固定しています。クリップのベース部分に近い場所をできるだけつかんで、忍耐強くこじ開けてください。

手順 32 — マザーボードを取り出します。



- マザーボードを取り出します。

手順 33 — 背面向きカメラを移植します



- ① 新しいマザーボードをインストールする場合は、以下の手順で背面カメラを転送してください。
 - スパッツァーの先端を使って、マザーボードソケットから背面向きカメラをこじ開けて、接続を外します。
 - 背面向きカメラを取り出して、交換用のマザーボードに移植します。
- 🔍 オリジナルのマザーボードと交換用のものをよく見比べてください。残りのコンポーネントで移植する必要のものがいないか、新しいパーツをインストールする前に接着面のシールを剥がしているか確認してください。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手くいきませんか？ベーシックな[トラブルシューティング](#)を試してみるか、[Pixel 3 XL アンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。